<「ART COUNCIL 2024」出展ギャラリー・展示作品等について>

【レントゲン藝術研究所準備室】

1991 年、東京大森にオープン、村上隆、ヤノベケンジといった現在の日本現代美術の第一人者たちの初期を支える。「超絶技巧、固体衝撃、怜悧美学」を標榜、工芸的な技術をも取り入れた、現在の日本独特の表現を反映した、人の手による技術の可能性追求と視覚的強度、高度な思索を誘発する作品群を紹介する。今回は地質学をコンセプトにした人気作家、石黒昭と、精緻な溶接技術をもって女性像を生み出し続ける桐山征士を紹介する。

<出展予定作家／作品>

・石黒昭／Akira ISHIGURO　「Marblesque」
・桐山征士／Seiji KIRIYAMA　「23N」

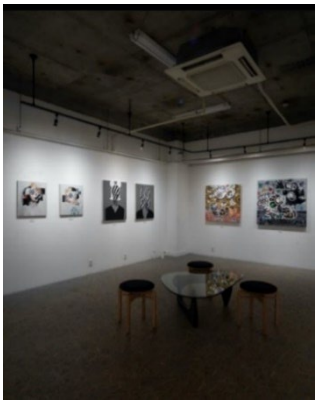
【3ta2 SANTANI GALLERY】

3ta2 SANTANI GALLERY は 2006 年愛媛県松山市に開廊。 ジャンルを問わずオリジナリティの高い作品の展示を試みています。 また展覧会のみならず、国内外のアートフェアにも参加。 作家の表現の場を広げ、作品の魅力を伝える活動に積極的に取り組んでいます。瑞々しい芸術に触れる喜びは、何ものにも代えがたいと考えます。

<出展予定作家／作品>

・白晃／Hakko　「門」
・小原若菜／Wakana OBARA　「lonely room」
・椎橋良太／Ryota SHIIBASHI　「The Origin #41」
・山田　茂／Shigeru YAMADA
・戸田晶子／Akiko TODA

【AaP/roidworksgallery】

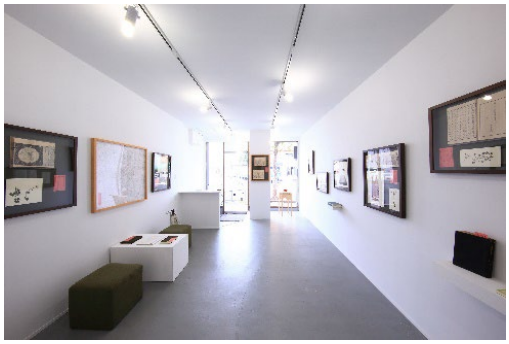


2009 年、芸術文化が集まる上野にほど近い湯島にオープン。時代性を意識した、ストーリーとコミュニケーションのあるギャラリーを目指し、世代を超えて鑑賞できる作品をセレクトした展示企画を行う。また、BS フジ「ブレイク前夜～次世代の芸術家たち～」をプロデュース。若手作家を積極的に紹介する活動を行っている。

<出展予定作家／作品>

・木原千春／Chiharu KIHARA　「緋貓 」
・星山耕太郎／Kotaro HOSHIYAMA　「Jam V」
・斎藤亮輔／Ryosuke SAITOH　「Flow-XVIII」
・鈴木一世／Issei SUZUKI

【AIN SOPH DISPATCH】



2006年開廊。クォリティの高い作家を発信するプライマリーギャラリーであり続けることを、矜持としています。ギャラリースペースにて年間約8本の企画展示を開催。展覧会を通して若手アーティストの発掘、育成を行いながらアートフェアへの参加、コミッションワーク、外部展示のディレクションにも努めています。

<出展予定作家／作品>

・ふるかはひでたか／Hidetaka FURUKAWA
「日本橋 cityscape」
・山田純嗣／Junji YAMADA　「LAKE DISTRICT - MY CAR」
・黒田恵枝／Yoshie KURODA　「Living will 1／Living will 3」

【BrainBrunnGallery】

時代や流行に左右されない芸術の不変性と芸術本来の意義を追求する現代美術アートギャラリー。企画展や常設展を通じて、絵画、造形、ミクストメディア作品等、現代美術作家のプライマリー作品を紹介しています。ギャラリー名は「心にあるもうひとつの脳を"ブルン！"と震わせたい」という想いから名付けられました。

＜出展予定作家／作品＞

・溝渕ゆう子／Yuko MIZOBUCHI 「覚醒　Disillusion」
「コウモリ男 The opportunist #2」
・カミジョウミカ／Mika KAMIJO 「キラキラしてる胃だよーん It's sparkling stomaaaach!」

【GALLERY IDF】

GALLERY IDF は 2002 年に名古屋で開廊。若手現代美術作家を取り扱うプライマリーのギャラリーとして、アーティストの発掘、マネージメント、展覧会の開催、国内外のアートフェアへの参加等を通して取扱い作家の紹介に努めています。日本人ならではの繊細さ、そしてパワフルな個性を持つ作家を取り扱っております。

＜出展予定作家・作品＞

・鴨　瑞久／Mizuhisa　KAMO
「Pottery 2CV / red」「Pottery 2CV / blue」
・酒井陽一／Yoichi SAKAI 「after the rain」

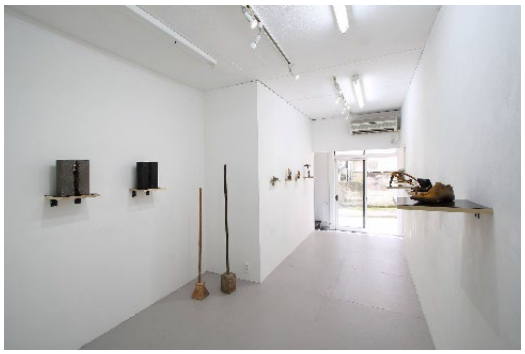
【H-ART BEAT GALLERY】

我々の長い歴史の中で、作家はいつの時代にも見る者の心を惹き付けてやまない作品を生み出し続けてきました。そのような作品が 21 世紀に生きる作家の手によっても制作されることと信じております。2015 年開廊の H-art Beat Gallery は、「作品」として成り立つ基本的な要素-優れた技術、構成力、色彩感覚-をもとに独自性、現代的な感性を兼ね備えた作家を紹介していきます。

＜出展予定作家・作品＞

・今井龍満／Ryuma IMAI 「Tiger」
・安藤しづか／Shizuka ANDO 「見知らぬ隣人たち」
・王　麗楠／Linan WANG 「月象 3」

【Yu Harada】



Yu Harada は前身である SYP GALLERY において単にコマーシャルギャラリーを目指すのではなく、アーティストの自立をサポートしつつ、コマーシャルギャラリーとしての企画の強さを持って世界に発信していくギャラリーを目指してきました。更にその理念を強固なものにするため、原田雄のディレクションにより、国内外で活躍する意欲的で実験的な作家を紹介してまいります。

＜出展予定作家／作品＞

・前谷康太郎／Kotaro MAETANI
「Flatland 20220723」「Flatland-Dawn 20220812-」